

未完成

シューベルト: 交響曲第7番 ロ短調 D.759「未完成」

運命

ベートーヴェン: 交響曲第5番 ハ短調 op.67「運命」

新世界より

ドヴォルザーク: 交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」

クラシック3大シリーズ 3大交響曲



2026年 **3/15** (日) 13:30開場 14:00開演 東京文化会館 大ホール
出口大地 (指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽)

全席指定

S席=8,500円 A席=7,500円 B席=6,500円 C席=5,500円

チケット発売日 11月1日(土)

*未就学児童の入場不可。*都合により出演者・曲目が変更となる場合がございます。
*車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上サンライズプロモーションへ事前にお問い合わせください。

お問合せ: サンライズプロモーション0570-00-3337(平日 12:00-15:00) ※チケットの取扱はございません
主催: KOA CREATIVE/MIYAZAWA & Co.

MIYAZAWA&Co.



プレイガイド

チケットぴあ t.pia.jp (Pコード: 311-055)
ローソンチケット l-tike.com (Lコード: 32705)
イープラス eplus.jp
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
(10:00~18:00 休館日を除く)
<http://www.t-bunka.jp>

誰もが知っている、誰もが聴きたい、あの名曲を極上の演奏でお届けする人気シリーズ。
タクトを執るのは、2021年、ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門で
日本人として初めて優勝し、破竹の勢いで活躍の場を広げる出口大地。
魂が震える演奏に、ぜひご期待ください。

出口大地(指揮)

Daichi Deguchi, conductor



2021年第17回ハチャトゥリアン国際コンクール指揮部門にて日本人初の優勝。同年クーセヴィツキー国際指揮者コンクール最高位及びオーケストラ特別賞。第33回(2025年度)渡邊曉雄音楽基金 音楽賞受賞。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、アルメニア国立交響楽団等の指揮を経て、2022年7月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会にて日本デビューを飾る。その後京都市響、読売日本響、仙台フィル、日本センチュリー響、群馬響、神戸室内管、新日本フィル、東京都響、兵庫芸術文化センター管、大阪フィル、東京響、神奈川フィル、日本フィル、大阪響、札幌響をはじめとして日本各地のオーケストラへのデビューが続いている。大阪府豊中市生まれ。関西学院大学法学部卒業後、東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)卒業。2023年3月ハンスアイスラー音楽大学ベルリンオーケストラ指揮科修士課程修了。指揮を広上淳一、田代俊文、三河正典、下野竜也、クリスティアン・エーヴァルト、オペラ指揮をハンス・ディーター・バウムの各氏に師事。またネーメ、パーヴォ、クリスティアン・ヤルヴィ、ドナルド・ラニクルズ、ヨハネス・シュレーフリ、井上道義、沼尻竜典各氏らのマスタークラスにオーディションを経て招待され、薫陶を受ける。2021年ベルリン放送交響楽団の公演にてヴラディーミル・ユロフスキ氏のアシスタントを務め、2024年9月からの1年間は、リエージュ王立フィルハーモニー管弦楽団のアシスタントコンダクターを務めた。
公式ホームページ <https://daichideguchi.wixsite.com/daichideguchi>

東京フィルハーモニー 交響楽団(管弦楽)

Tokyo Philharmonic Orchestra



1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・パッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』のほか2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。